

【グローバルコミュニケーション研究センターより】  
2017 年度 TLP ロシア語ロシア研修プログラム募集要領

トライリンガル・プログラム (TLP) ではプログラムの一環として、2017 年 9 月初旬から中旬まで、17 日間程度のロシア語研修を、ロシア連邦サンクト・ペテルブルグ市にて行う予定です。ペテルブルグ大学での語学研修のほか、市内・近郊でのエクスカーションなどを実施します。対象は TLP 履修生に限りませんので、奮って応募してください。

つきましては下記の要領で選抜を行います。

(1) 資格：2016 年度にロシア語を初修外国語として履修していた 2 年生。有効期限が 2019 年 4 月 1 日以降のパスポートを所持している者（ロシア政府のビザ発行要件として、パスポートの残り有効期間が 18 か月以上とされているため）。適当なパスポートを所持していない者は、試験までにはかならず取得すること。

(2) 選抜方法：筆記試験。必要に応じて面接を行う。

(3) 筆記試験：5 月 17 日（水）6 限（会場については追って通知。どうしても日程の都合がつかない者は連絡すること）。試験範囲は、昨年度の共通教科書第 21 課までとする（主として作文と露文和訳問題）。

(4) 筆記試験に基づき第一次候補者を選抜し、メールで連絡する。その後、必要に応じて面接を行い、最終的に決定する。面接にはロシア語でのインタビューも含む。

(5) 希望者は 5 月 14 日（日）23 時までに乗松亨平 [knorimatsu@chora.c.u-tokyo.ac.jp](mailto:knorimatsu@chora.c.u-tokyo.ac.jp) にメールすること。応募メールには氏名、生年月日、学生証番号を記入すること。

およそ 10 名を研修対象者とし、奨学金 20 万円程度を支給します。その他、質問がある場合は上記メールアドレスに連絡してください。

また、試験会場、合格者発表などについては U-Task（お知らせ）に掲載するので、注意して見ておくこと。

2017 年 5 月 8 日  
教養学部ロシア語部会